令和4年度「学校評価結果報告書」

学校法人　常盤学園
常盤幼稚園

当園ではこの度、令和4年度の幼稚園学校評価として、教職員の自己評価及び学校関係者評価を実施いたしました。教職員一人ひとりが、自らの教育活動や園運営の状況を振り返ることで、自身や園全体を見つめ直すいい機会となりました。また、評価結果について、皆で話し合うことにより、成果や今後の課題、改善の方向性などを明らかにすることができました。この結果を深く受けとめ、更なる教育活動の充実、教育環境の整備、教職員の資質向上に努めてまいります。

Ⅰ. 教育目標

●目をみて挨拶できる子どもに育てよう
●ケンカして仲直りして、人間関係がつくれる子どもに育てよう
●食育を通して味覚を育み、ゆっくり考えられる子どもに育てよう

あいさつは心の窓、社会性を伸ばす第一歩です。自分から進んで「おはよう・こんにちは・さようなら」と言えることで、人に心を開いて、お互いの人間関係を作っていく「きっかけ」ができるでしょう。そこから、友だちとの関係が作られていきます。

友だちと絵本を一緒に読んだり遊具などを使って一緒に遊んだりする中で、一緒に楽しく遊ぶにはルールがあること、物事には順番があることなどをゆっくり理解していってほしいと願っています。

Ⅱ. 今年度の重点目標

教育環境の構成　研修・研究への取り組み　安全管理体制の整備

Ⅲ. 評価項目と取組み状況

評価項目			取組み状況	
1	**教育環境の構成**	教育方針・目標、目指す子ども像は、教職員間で共通理解を深めている。	A	・年度始めや学期の始めなど、折にふれて園の教育目標を共有している。又、定期的に会議を行い、目標に向かって進めているか、保育計画は適切かを話し合ってきた。 ・園内研修や職員会議で目指す子ども像について話し合い、共有することができた。 ・教職員で集まり話し合いを行うとともに、集まれなかった場合は必ず伝え合うなどして、必ず情報を共有することができた。
2	**研修・研究への取組み**	アレルギー、自立の遅れなど、保育に関する課題について専門機関とも連携しながら、教職員の理解を深めるよう取り組んでいる。	A	・発達支援等の専門家の先生が1か月に1回来てくださり、どのような対応をすべきか密に連携し、より良い方法を保育に取り入れてきた。発達への理解や環境構成等の必要な知識を深めることができた。 ・定期的に給食会議を行い、その内容を職員全体で共有することができた。 ・アレルギーに関しては、どのようなアレルギー対応をするのかを目で見て確認できる票を作成し、誤食等が無いよう進めることができた。
3	**安全管理体制の整備**	緊急時（事故やけが、感染症の発生時など）の対応手順について、全教職員が共通理解をもてるよう取り組んでいる。	A	・事故や感染症対策等の緊急時対応についてマニュアルを作成し、全職員で共有した。又、定期的に講習を行う事で理解を深めた。 ・職員会議を通して感染症の感染防止の為、手洗いうがいの仕方や保育室の使い方について職員で共通理解をし、感染症予防に務めた。その効果もあり感染症がひろがることなく生活することができた。 ・他園で起きた事故やけがについての事例をもとに、自園の安全対策が適切であるか見直しを行い、よりよい対策を講じてきた。

【評価の基準】

A	十分達成されている
B	達成されている
C	取組まれているが、成果が十分でない
D	取り組みが不十分である

令和4年度「学校評価結果報告書」

Ⅳ. 今後取り組むべき課題

1	教育方針・目標	園全体の会議に加え学年内での会議を行うなどクラス間の連携を高め、年齢に応じた保育計画を立て実施できるようにする。
2	研修・研究への取組み	職員一人ひとりが子どもの自立や発達についてより知識を深めるとともに、今後も職員会議を通して教職員間で情報共有を進めていく。
3	安全管理体制の整備	次年度も定期的に会議・研修を行い、安全管理体制の向上に努めていく。

Ⅴ. 学校関係者の評価

安全・感染症対策
・まさにコロナ禍の３年間でしたがいつも清潔な環境と、きっちりとした感染対策のおかげで安心して通わせることができました。
・コロナ禍になって早い段階から抗菌コートや自動止水栓を取り入れられたことはすごいと思いました
・暑い日も寒い日も、毎日園庭や園内をきれいに保って頂いた先生方には感謝しかありません。
・コロナ禍でいろいろと制限されるなか様々な工夫を凝らした取り組みのおかげで、いろんな経験をしながら楽しい園生活を
送ることができました。
・運動場、遊具、トイレなど、各設備の細かいところまで整備、清掃が行き届いていて、毎日安心して送り出すことができました。
・設備の充実も大切ですが、清潔なところが一番うれしく思います。
・園バスでの事故の報道では保護者として不安がありましたが、対応について丁寧に説明頂き安心してお任せすることができました。
食育
・家では食べない野菜なども園では食べているのはお友だちや先生と楽しく食事ができているからだと感じています。アレルギーにも
対応して頂き感謝しております。
・栄養のバランスがとれた彩り豊かなお給食のおかげで好き嫌いもなくなり「今日も美味しかった」としっかり食べるようになりました。
・いろいろな献立があって、食育に非常に熱心に取り組んでおられるのを感じています。食に関しての会話が多くなりました。
・いろんな食材を使って工夫された献立と食育活動で食べることを楽しみに通っていました。
・「今日の〇〇がおいしかった！」「今日は収穫した野菜を使ってお給食つくってくれたよ」など、食についての会話が
どんどん増えた３年間でした。
・自分たちで育てた野菜のこと、SDGsについて教えてもらったことなどで、家でも野菜や魚のことを話してくれるようになりました。
あいさつ
・先生方をお手本に、どの子もみんな自分から挨拶をしていてとても活気を感じました。
・以前は親の後ろに隠れていましたが、目をみてしっかりと挨拶してくれるようになりました。
・すれちがう先生方がみんな笑顔で挨拶してくださるので、子どもたちも自然と挨拶ができるようになるんだと思いました。
・いつも、どのお子さんも元気に挨拶してくれます。素晴らしいことだと思います。
遊びや運動（朝活）
・朝活（朝の運動遊び）などを通して身体的成長を感じています。昨日までできなかったことが、いつの間にかできるようになっていく
という経験をうれしく思っております。
・体操などの習い事をしていないのですが、園での遊びを通して体幹が鍛えられるのはとても素晴らしいと思っています。
・朝活やいろんな活動を通して、目標に向かって頑張る姿勢が身についたようです。すぐに諦めず何度も挑戦、練習するようになりました。
・年長になって子どもたちが主体的になりたいことに取り組む場を多く設けて頂き、達成感や創造性、そして自信を高めて頂きました。
人間関係の根っこ
・子どもの「やりたい」「できた！」という気持ちを大切にして下さり、本当に多くの経験や思い出ができ、お友だちとたくさん
遊び人間関係の根っこを築くことができました。
・いろんな活動や行事を通して友だちと協力することや助け合うことの大切さを学んできたんだと感じています。
・「人間関係が作れる子どもに育てよう」という貴園の取り組みは、うちの娘に最も影響を与えました。内気な子でしたが
人とのコミュニケーションを自発的に取れるようになりました。
・毎日笑顔で親身にむきあって下さった先生方に本当に感謝です。子どもにとって先生は欠かせない存在だったと思います。
・子どもの話をじっくりと聞いて受け止めてくださったことで、自分に自信をもって取り組める、やり遂げられる姿がみられました。
・人の気持ちになって考えることができるようになりました。みんなと協力することの大切さを学んだように思います。

以上